

い し ず え

全損保日動外勤支部 東日本合同職場会ニュース 08 - 6

2007年10月 1日 (発行) 首都分会組対部

丸の内宣伝行動・200万枚ピラ

9月26日夕刻、東京駅丸の内北口に首都圏の組合員等12名が集まり「丸の内宣伝行動」が行われました。東京海上日動火災本社や丸の内オフィス街から帰宅する人達や、丸ビルに向かう人達で賑わう丸の内北口に「東京海上日動火災は裁判所の判決を守れ」「東京海上日動社は外勤社員の仕事を奪うな」の、のぼりが多数はためき、外勤社員制度廃止の不当性をマイクで訴え、通行人にピラを約500枚手渡しました。昨年10月「東京総行動」として始まった、夕刻の街頭宣伝もすでに20回以上に及び、水曜日夕刻、私たちの訴えが丸の内に響き渡ることが定着して来ました。今後も、たたかいが完全に解決するまで「丸の内宣伝行動」を続けます。

また、9月29日、都内、阿佐ヶ谷に17名、浅草に7名で、ピラのポスティングを行いました。当日はあいにくの雨でしたが、阿佐ヶ谷22000枚、浅草で7000枚を配りました。これまでの活動で、都内杉並区では、ほとんどの地域にピラが配られ、多くの世帯に東京海上日動火災の実情を知らせることが出来ました。ピラを読んだ方からの反響も全損保本部に次々と寄せられ、東京海上日動火災本社にも不当を質す電話が掛かっていることでしょう。より多くの世帯に東京海上日動火災の実態を知らし、東京海上日動火災を社会的に包囲する為に多くの参加者をこれからも集って行きます。

以 上